

# 丹後地域公民館だより

電話 0772-75-2111・69-0664 F A X 0772-75-2006 平成20年4月発行 第13号

新年度が始まり、ひと月が経とうとしております。今年は桜の花も美しく咲き誇り、比較的長い期間お花見を楽しめたのではないのでしょうか。本年度最初の丹後地域公民館だよりをお届けします。

## 京丹後市社会教育委員にお世話になります

京丹後市教育委員会では、社会教育の推進のため社会教育委員（任期2年）を15名委嘱しています。

内訳は各町域2名ずつの有識者と、市内小学校長2名、市内中学校長1名で構成されます。

丹後町域では、谷良夫氏と戸石育代氏（いずれも間人）をお願いすることとなりました。

谷氏は旧丹後町の教育委員のあと、京丹後市社会教育委員を務めておられます。体育協会だけでなく文化協会でも幅広く活躍されています。戸石氏は丹後町婦人会や、間人中学校の心の教室相談員、主任児童委員としてもご活躍されています。

社会教育委員の活動においては、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 京丹後市体育指導委員にお世話になります

京丹後市では、市民誰もが生涯を通じて、気軽にスポーツに親しむ機会を提供するため、ニュースポーツの普及を目指しています。ニュースポーツには、ファミリーバドミントンや、ソフトバレーなど定着しているものもありますが、より一層様々な種目を紹介し、スポーツ参加者の拡大を図りたいと考えております。

京丹後市教育委員会では、これらニュースポーツの普及を主旨として、市内で60名の体育指導委員（任期2年）を委嘱しております。

このうち、丹後支部として、以下の9名の方々にお世話になります。

体育指導委員の方々には、このほか各種スポーツ行事への協力、市民と行政との連絡調整を担っていただきます。体育指導委員の活動への、市民の方々のご理解とご協力をよろしくお願いいたします（敬称略）。

間人地区指導委員	蒲田繁廣（間人）
間人地区指導委員	松本健二（間人）
間人地区指導委員	奥田晋子（間人）
豊栄地区指導委員	岸田隆之（大山）
豊栄地区指導委員	道家敏美（岩木）
竹野地区指導委員	丸山史郎（竹野）
上宇川地区指導委員	秋尾幸治郎（平）
下宇川地区指導委員	戸根早苗（久僧）
下宇川地区指導委員	柏原英浩（中浜）

## 丹後地域公民館職員の紹介

丹後地域公民館では、昨年度に指導主事として勤務された、村上正宏氏が3月末に退任され、後任として中江利光氏が就かれることとなりました。これにより今年度勤務する職員体制は以下のとおりです。よろしくお願いたします。

丹後地域公民館長	小倉美喜雄
社会教育課主任	久保和明
社会教育指導員	今井淳一郎
指導主事	中江利光
丹後図書室職員	岡田周子
丹後図書室職員	吉岡裕子
京丹後市体育協会丹後支部職員	小倉伊都子

## 館内禁煙にご理解下さい

きょうたんごお知らせ版（No.96 平成20年3月25日発行）でもお知らせのとおり、4月1日より、丹後地域公民館でも、建物内においては全面禁煙となりました。

このため、当公民館利用に際して、喫煙をされます方につきましては、以下のとおりとさせていただきます。ご不明な点は、当公民館職員及び管理人へお問い合わせ下さい。

《喫煙場所》

1階南側通用口付近の屋外

《喫煙方法》

1階南側通用口付近の屋内に設置した、スタンド型灰皿を屋外に持ち出していただき、喫煙後、スタンド型灰皿を、元の位置に戻す。

## 京丹後市奨学金の申請について

京丹後市奨学金は、例年4月を受付期間としておりましたが、本年度より6月中旬に変更となりました。詳細は、平成20年5月9日発行のきょうたんごお知らせ版をご覧ください。

お問い合わせは、京丹後市教育委員会教育総務課（電話69-0610）までお願いします。

**（裏面もご覧下さい）**

# 20日にウエスタンリーグ公式戦が行われました

4月19日（土）～20日（日）に予定していたウエスタンリーグ公式戦は、19日は悪天候により中止となりましたが、20日は好天に恵まれ、阪神タイガースと中日ドラゴンズとの人気カードが行われました。試合は正午に開始し、3時間を超える熱戦は、7対4で阪神タイガースの勝利となりました。会場の峰山球場のスタンドには、2,300人の野球ファンが詰めかけました。

19日のウエスタンリーグの試合は中止となりましたが、大宮社会体育館では、学童野球教室が行われました。市内の19チーム、171名の野球少年・少女が参加し、阪神タイガースの選手に直接指導を受ける機会となりました。丹後町からは間人シーガルの7名と、豊栄ファイターズの10名が参加しました。



▲ 学童野球教室で阪神タイガースの選手に指導を受ける子ども達

20日は前日と打って変わって、野球日和に恵まれました。球場周辺のフリーマーケットや、露店も大勢の人でにぎわいました。

試合は、阪神の先発がボーグルソン投手、中日は佐藤充投手で始まりました。序盤は中日がリードしましたが、3回、4回のバルディリス選手の2打席連続ホームランなどで逆転し、リードした阪神が、2番手の能見投手の踏ん張りもあり、逃げ切りました。



▲ 2打席連続ホームランを放ったバルディリス選手

▲ スタンドでジェット風船を飛ばすファンの様子

# 試合結果も桜満開!? (丹後社会体育館にて)

4月13日（日）に丹後社会体育館で、第7回京丹後市ファミリーバドミントン教室交流大会が行われました。大会には市内各地から、21チームが参加し、80人を超える選手が優勝を目指し、熱戦を繰り広げました。

大会は2つのゾーンに分けた一般の部と、ファミリーの部の、あわせて3つのゾーンで優勝を争いました。丹後町からは、間人イチロー（間人）、豊栄Qちゃん（豊栄）、ウッチーズA、ウッチーズB（以上宇川）、FBIレッド、FBIブルー、FBIイエロー（以上竹野）の7チームが参加しました。このうち豊栄Qちゃんが一般の部でゾーン優勝を、間人イチローが、同じく一般の部のゾーン3位となるなど健闘しました。



▲ 開会式の様子（左：大会会長の蒲田繁廣さん）



▲ 熱戦の様子